

### 雑誌オーナー募集中

#### 図書館の雑誌カバーに広告を載せる「雑誌オーナー」になりませんか？



【雑誌オーナーとは】

★図書館本館、帷子分館、桜ヶ丘分館の雑誌コーナーにある雑誌の中から、希望する雑誌を選び、年間購読料を支払う。

趣味・実用、スポーツ、芸術、文芸など様々なジャンルの雑誌があります。

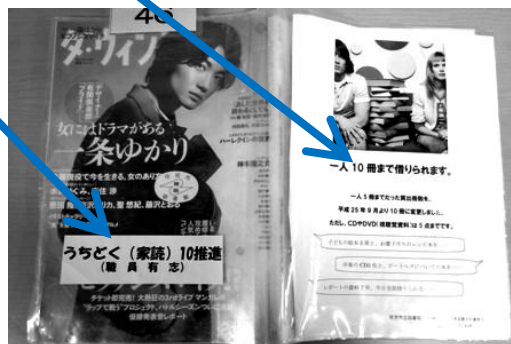
★最新号の雑誌カバーに広告を掲載できる。

表面に事業者名、裏面の全体に広告を載せられます。

申込みはいつでも可能です。

可見市立図書館ウェブサイト「雑誌オーナー制度」のページから案内と申込書をダウンロードできます。

【詳しくは】 本館 TEL0574 (62) 5120 まで



### 職員のおすすめ《この書き手に注目！》

#### 堀江 敏幸

(ほりえ としゆき 1964年岐阜県生まれ)  
1995年フランス留学経験を随筆風に綴った『郊外へ』でデビュー。『おばらばん』(青土社)で三島由紀夫文学賞、『熊の敷石』(講談社)で芥川賞、『その姿の消し方』(新潮社)で野間文芸賞、他受賞多数。早稲田大学教授。

多治見市出身、数々の文学賞を受賞した著者の作品の中から、『なずな』(集英社)をご紹介します。

主人公は、やむない事情から生後2ヶ月の乳児「なずな」を預かることになった40代独身男性。突然の育児で混乱と疲弊の極みに陥ります。彼に手を差し伸べる近所の人々、地方誌記者としての仕事や地域のできごと、なずなの成長と彼女が皆に与える柔らかな癒し…。それらが実に淡々と描かれます。普通に生きる人々の普通の生活への慈しみが感じられる文章は、読んでいううち心が落ち着いてくるようです。「赤ん坊というものは、こんなにもやわらかく目を閉じられるものなのか。」——ドラマチックな展開や事件はなくとも、読了後は心地よい余韻が残る。そんな作品です。  
(帷子分館 熊崎)

#### みつはし ちかこ

(1941年茨城県生まれ)  
1977年に「小さな恋のものがたり」で日本漫画家協会優秀賞受賞。1980年から22年間朝日新聞日曜版で「ハーイあっこです」を連載。詩画集『片恋のとときめき』(学研パブリッシング)など著書多数。

ご紹介するのは、「小さな恋のものがたり」がミリオンセラーを記録して40年が経ち子育てを終え、ご主人を亡くし、病と戦い70歳を過ぎた著者がひとりになってからの生活の楽しみ方や、主人公のタッチがどのように誕生したのかが綴られた『ひとりぼっちのしあわせ』(イースト・プレス)というエッセイです。

特に印象に残る言葉は、「思い出が未来になる」です。

私達が今よく口にする「前向きに」という言葉は、ただがむしゃらに前を向くだけでは一歩も進めない時がありますが、著者は自分が歩いてきた道を思い出し、原点に戻りながら歩き続けていけば出会いやときめきに未来が見えてくる、思い出を大事にしているとその大事なものが宝石のように輝きを増してくると言われるのです。

“野の花がタッチの原点”という著者ならではの言葉。タッチとサリーが、私を含む多くの人に愛され続けてきた理由なのだと思います。(本館 土谷)

## あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
情報・読書			
019.9/ム/	<b>私が食べた本</b> 小さなころ怖かった古典、過去の嫉妬を思い出す小説、何度も買った作家指南書、そして自身の著書について…。デビューから15年、芥川賞作家が書き続けた「本」にまつわるエッセイをまとめる。	村田沙耶香／著	朝日新聞出版
019.0/ツ/	<b>最後の読書</b> 80代になると、本の読み方味わい方は深くなる。筋金入りの読書家が、老いてこそわかった読書の醍醐味を綴る。「蔵書との別れ」「いつしか傘寿の読書日記」など17編を収録。	津野海太郎／著	新潮社
心理・宗教			
159.7/カ/	<b>脱・呪縛</b> だれかのせい？ なにかのせい？ 自分のせい？ その呪縛はだれのもの？ 医師で作家の鎌田實が、生身で感じ得た「生きる意味」を、そのために持ってほしい「呪縛から脱する力」を、未来に進んでいく十代に向けて全力で語る。	鎌田實／著	理論社
歴史・伝記・地理			
210.3/コ/	<b>古墳のひみつ</b> 古墳遺跡めぐりの入門書。築造時期、墳形などの基礎知識や、時代背景、副葬品からわかること、秘められた物語など、古墳の魅力を徹底解剖する。全国の有名古墳&古墳群 12+30箇所も案内。	古代浪漫探究会／著	メイツ出版
230.5/ク/	<b>記憶術全史</b> 古代ギリシアで生まれ、中世を経て、ルネサンスで隆盛を極めた「記憶術」。文学、哲学、史学、美術史、建築史、音楽学、科学史、思想史など、多彩な領域に及ぶこの秘技の誕生から黄昏までを一望する。	桑木野幸司／著	講談社
253.0/テ/	<b>若い読者のためのアメリカ史</b> どのようにして今のアメリカ合衆国は形作られたのか。大陸に広がり、多種多様な人種を抱え、自由と平等のもとに結合しようと悪戦苦闘してきたアメリカの変遷を、大陸発見から現代まで、その時代の人の目線で描き出す。	ジェームズ・ウエスト・デイビッドソン／著	すばる舎
291.5/マ/	<b>三河国名所図絵絵解き散歩</b> 江戸の昔、人々はどんな景観を好み、楽しんだのか。かつての「名所」はいま、どうなっているのか。「三河国名所図絵」に描かれた名所旧跡の歴史的な背景を紹介し、消失したものはその痕跡を探る。	松岡敬二／編著	風媒社
社会			
302.2/サ/	<b>地図で見るインドハンドブック</b> 20年間で急成長を遂げたあと、大きな課題を抱えているインド。国内の緊張状態と近隣諸国との不安定な情勢のなか、民主主義大国インドの今を120点以上の地図とグラフで解説し、今後のインドのあるべき姿を読み解く。	イザベル・サンメザール／著	原書房
338.3/イ/	<b>日銀日記</b> 消費税増税、経済音痴の政治家、誤解だらけのマスコミ…リフレの敵とはなんだったのか。その間、日本と世界の経済をどうとらえ、「物価安定の目標」達成のために何ををしたのか。日銀副総裁を務めた経済学者の5年間の記録。	岩田規久男／著	筑摩書房
368.3/ス/	<b>自殺会議</b> 自殺未遂した人、自殺しようとしている人を救っている人、自殺をテーマに絵を描いている人…。自殺に縁のある人と、2013年に自殺についての本を書いた著者との会話を収録。自殺の名所等への旅のレポートも掲載する。	末井昭／著	朝日出版社
自然科学・医学			
492.1/チ/	<b>ちょっと心配な健康診断の数値がすぐにわかる本</b> 血液検査や尿検査、内視鏡検査やX線検査の数値・所見の見方、改善方法や治療方法をわかりやすく解説。がんを早期発見できる画像診断や、人間ドック、脳ドックの上手な活用法についても詳説する。	和田高士／監修	学研プラス
493.9/ミ/	<b>わたし糖尿病なの</b> 1型糖尿病を患いながらも医師になり、開業し、ホノルルマラソンを16回も完走するなど挑戦を続ける著者が、逆境の乗り越え方や家族への思い、執筆・講演活動などについて綴る。	南昌江／著	医歯薬出版

技術・家政、産業

- 524.9/ホ/ **自分で耐震診断ができる本 木造住宅編** 保坂貴司／著 ブックエンド  
 昭和 56 年以前に建てられた？ 基礎にクラックはある？ 壁は多い、少ない？ 耐震診断 25 項目をチェックするだけで、だれでも手軽に、木造住宅の耐震性能を調べることができる本。耐震チェック表付き。
- 599.3/ナ/ **子どもと食べたい作りおきおかず** 中村美穂／著 世界文化社  
 ママの声から生まれた、作りおき幼児食レシピ集。メインおかず、サブおかずから、一品料理、野菜のおやつまで、料理初心者も手軽に作れて、作り分けせずに子どもから大人まで一緒に食べられるレシピを紹介。
- 601.1/テ/ **ビレッジプライド** 寺本英仁／著 ブックマン社  
 高齢化率 43%、過疎でジリ貧の町が、「食」と「農」で生まれ変わった。〈A 級グルメ〉の仕掛人として、地産地消レストランや食の学校等を手掛ける島根県邑南町のスーパー公務員が、自らの体験の一部始終を語る。
- 689.2/オ/ **巡礼ビジネス** 岡本健／[著] KADOKAWA  
 どうしたら「大切な場所」を作ることができるのか？ 市場拡大するアニメ産業から派生した「聖地巡礼」という消費活動。観光とメディア・コンテンツの専門家の視点から、インバウンド対応を含む巡礼ビジネスの具体例を紹介。

芸術・スポーツ

- 726.1/シ/ **日本の漫画本 300 年** 清水勲／著 ミネルヴァ書房  
 漫画本は日本漫画史のうえで、どのような役割をはたしてきたのか。「鳥羽絵」本が登場した享保 5 年から、ストーリー漫画の多様化がみられる平成期まで、代表作を豊富な図版とともに紹介し、300 年の漫画史を追う。
- 784.6/ウ/ **兄・宇野昌磨** 宇野樹／著 マガジンハウス  
 負けず嫌いの努力家。自分に厳しくとも、人には優しい。日本を代表するフィギュアスケーター・宇野昌磨の素顔を、一番近くで見えてきた弟が綴る。撮り下ろしや秘蔵写真、兄弟のスペシャル対談、61 の Q&A も収録。

文学作家論・詩歌

- 902.0/サ/ **作家との遭遇** 沢木耕太郎／著 新潮社  
 山本周五郎、色川武大、高峰秀子、檀一雄…。書物の森の中で、酒場の喧騒の中で、沢木耕太郎が心奪われる出会いをしてきた 23 名の作家たち。22 歳の時の卒論「アルベール・カミュの世界」も収録した作家論集。
- 911.5/タ/ **幸せについて** 谷川俊太郎／著 ナナログ社  
 過去が気にならない、未来も気にならないで、「いま・ここ」に在る。これが、ぼくが考える幸せの基本形。谷川俊太郎がいま考えている「幸せ」について、言葉で探る。

日本文学—小説

- 913.6/アオ/ **跳ぶ男** 青山文平／著 文藝春秋  
 母と友を失い、独りになった少年・剛は、能だけが生き甲斐だった。だが、土地も米も金もない貧乏藩の藩主の身代わりを命じられる。そこには、友の言葉と藩のある事情があった。
- 913.6/アサ/ **平場の月** 朝倉かすみ／著 光文社  
 病院の売店で再会した、元男子の青砥と元女子の須藤。50 年生きてきた男と女には、老いた家族や過去もあり…。心のすき間を埋めるような感情のうねりを、求めあう熱情を、生きる哀しみをしみじみと描く、大人の恋愛小説。
- 913.6/ウチ/ **ダンシング・マザー** 内田春菊／著 文藝春秋  
 養父による性的虐待を描いた自伝的小説「ファザーファッカー」から 25 年。あの時、母は何を考えていたのか。少女を追いつめた養父の虐待を、母の視点から描く。
- 913.6/ウブ/ **麒麟児** 沖方丁／著 KADOKAWA  
 慶応 4 年。勝海舟は徳川家を守るべく、決死の策を練る。官軍を率いる西郷隆盛との和議交渉にすべてを賭けて。幕末の嵐の中で対峙したふたりの「麒麟児」の覚悟と決断を描く歴史長編。
- 913.6/シマ/ **あなたの愛人の名前は** 島本理生／著 集英社  
 今、この瞬間に深く、深く、理解されていればいい。たとえ恋じゃなくても。「私たちは恋人」かどうかをめぐってすれ違う男女をそれぞれの視点から描いた 2 篇など、全 6 篇を収録する。

913.6/シモ/	<b>悲願花</b>	下村敦史／著	小学館
	両親の起こした火事でひとり生き残った幸子。子供たちを乗せた車で海に飛び込み、生き残ってしまったシングルマザーの雪絵。被害者と加害者の思いが交錯した時、衝撃の事実が明らかになる…。		
913.6/シン/	<b>宝島</b>	真藤順丈／著	講談社
	英雄を失った島に、新たな魂が立ち上がる。固い絆で結ばれた幼馴染み、グスク、レイ、ヤマコ。彼らは警官になり、教師になり、テロリストになり、同じ夢に向かった。青春と革命の一大叙事詩。第 160 回直木賞受賞作。		
913.6/ナカ/	<b>ゴー・ホーム・クイックリー</b>	中路啓太／著	文藝春秋
	終戦直後の昭和 21 年初め、最高司令官総司令部(GHQ)が、憲法草案を押し付けてきた。この時、日本の未来のために抗った官僚と政治家たちの戦いを描く。		
913.6/ナガ/	<b>カムパネルラ版 銀河鉄道の夜</b>	長野まゆみ／著	河出書房新社
	ジョバンニの旅は終わってもカムパネルラの旅は続く。「銀河鉄道の夜」をカムパネルラが語りなおす、著者デビュー 30 年記念小説。「カムパネルラの恋」も収録する。		
913.6/ハタ/	<b>つくもがみ笑います</b>	畠中恵／著	KADOKAWA
	出雲屋では、清次とお紅、跡取りの十夜とつくもがみたちが仲良く暮らしていた。大江戸屏風に迷い込んだり、幽霊退治にかり出されたり、退屈しらずの毎日で…。あやかしファンタジー第 3 弾。		
913.6/フル/	<b>平成くん、さようなら</b>	古市憲寿／著	文藝春秋
	平成を象徴する人物としてメディアに取り上げられ、現代的な生活を送る「平成くん」。だが、平成の終わりと共に安楽死をしたいと恋人に告げ…。平成という時代と、いまを生きることの意味を問い直す。		
913.6/ミヤ/	<b>昨日がなければ明日もない</b>	宮部みゆき／著	文藝春秋
	29 歳のシングルマザーから相談を受けた杉村三郎。彼女は 16 歳で最初の子を産み、別の男性との間にも子供がいて…。表題作ほか全 3 作を収録。杉村三郎シリーズ第 5 弾。		

## 本館 1 階 展 示 の ご 案 内

### ■開催中～2/21(木)まで■

#### 人間国宝の作品と暮らしと一緒に鑑賞できる、荒川豊蔵資料館の紹介展

平成 29 年度より、荒川豊蔵資料館の敷地内にある旧居宅や陶房の公開が始まりました。人間国宝の作品と、その制作活動を支えた環境を一体的に鑑賞できる、新しいスタイルです。四季折々の木々や草花の姿とともに紹介します。

### ■2/23(土)から3/10(日)まで■ 難病の日図書展 (RDD 世界希少・難治性疾患の日 2月28日)

RDD (Rare Disease Day) とは、希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指した、毎年 2 月の最終日に世界中で開催されるイベントです。難病について知るための本をご紹介します。

## 貸出カードの登録内容を確認します

図書館の貸出カードの有効期限は 3 年です。有効期限が近づいた方にはカウンターでお声かけし、住所・電話番号等の確認を行います。

登録内容の確認のため、住所の証明できるものをご提示ください。ご本人がご来館ください。高校生以下の方は、保護者の方の証明でも可能です。

有効期限が切れても、貸出・予約等はできますが、ホームページ上での貸出更新ができません。また、期限から 3 年を経過すると、カードは除籍になりますのでご注意ください。

開館時間 【本館】 平日 10:00～19:00、  
土日祝 10:00～17:00  
【分館】 全日 9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日  
2月 4,11,18,22,25 日

スマート  
フォン用  
サイト



「図書館だより」2019 年 2 月号

発行：可児市立図書館 電話 (0574) 62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。